

# 令和3年度市町村における「健康長寿に係るイチオシ事業」

市町村名

三郷市

## 1 事業名(タイトル)

熱中症対策事業

## 2 事業概要

熱中症の発症を防ぐため、熱中症対策について市民に向けた周知・啓発を行うことを主な目的とする。

(令和3年度実施内容)

- ・市内薬局、公共施設に「すこやかみさと健康オアシス」の協力を依頼。(※「すこやかみさと健康オアシス」とは、外出した際に涼しい場所で一休みする場所として市内薬局や公共施設に協力を依頼するもの。)
- ・高齢者に対する啓発として、地域包括支援センターや民生委員に啓発品の配布を依頼。
- ・集団接種会場における市民向けの熱中症対策として、新型コロナワクチン集団接種会場にうちわを設置。来場者向けには、熱中症予防のポイントや三郷市の熱中症発生状況等を記載したクリアファイルを配付。また、市民課総合案内窓口に啓発品を設置。
- ・WBGT(暑さ指数)が高くなることが予想される日に、防災行政無線及び市のメール配信サービスにより注意喚起を実施。(熱中症警戒アラートが発令された日にはより一層強い内容の注意喚起を実施。)
- ・脱水予防のため、尿の色に関するポスターを健康福祉会館内トイレの個室に掲示。
- ・三郷市PR大使の藤富郷氏を招いて熱中症予防講演会を開催し、その様子を動画にて公開。
- ・男性の日傘の利用を促進するため「日傘男子」と称し、市職員が実際に日傘を使用しているところを撮影した写真と日傘を使用した感想を市ホームページやメール配信サービスにより公開。また、市職員向けに日傘の貸し出しを行った。

3 参加者数

人 備考 不特定多数

4 予算

1,724 千円 備考

5 事業効果 等

令和2年度の熱中症による救急搬送者数は92名だったのに対し、今年度は40名と半数以下に減少した。

## 6 その他(課題等)

高齢者の救急搬送件数が最も多いことから、高齢者の熱中症対策をいかに行うかが課題。

## 7 写真・グラフ等

【日傘男子啓発の様子】



【脱水予防のポスター】

